

導入実績

下記の他、岡山県内農業高校、海外の大手企業からもお問い合わせをいただいています。(2021年7月現在)



コープファーム
おかやま第一農場
(実育秀1)

他県内2



自社農場
(実育秀2)

他県内2

システム構成

実育秀1

日々の天候変化を検知し、最適なタイミングで水やりを自動で行うシステムです。灌水量は使用者が調節することができます。



※写真は初期型のGTWC1です。

実育秀2

気象条件によって灌水のタイミング、施肥濃度を、蓄積されたアルゴリズムで自動的に最適な栽培を行うシステムです。



GT6A

最大6系統の異なる肥料濃度と灌水量が設定できます。オプションで、センサーによる制御や、各センサーのデータ収集ができます。



テレグローリー

ハウス栽培の様々な環境制御を、PC、タブレット、スマートフォンによって遠隔管理・制御し、本格的なIT農業を実現できるシステムです。



お問い合わせ先

有限会社グリーンサム

所在地 岡山県瀬戸内市邑久町庄田1164
創立 平成9年2月
資本金 500万円
代表者 武久 修
事業内容 養液栽培設備の設計開発と、肥料、資材の販売
電話番号 0869-25-0930
FAX 0869-25-1939
e-mai info@gtagri.com
ホームページ <http://www.gtagri.com>

有限会社グリーンサムとは
消費者に愛される農産物を安定生産できる
養液栽培の仕組みを生産者に提供することにより
ともに喜びと感動を共有するための組織です。

■ グリーンサムの沿革

- 1990年 武久システムプロダクトにて養液栽培システム「タケナカ1号」開発
- 1992年 イチゴの岡山県型栽培システム「はればれプラント」の設計・施工開始
- 1993年 全農おかやまへ養液培養システムを納品ミニトマトのロックール栽培システム開発
- 1996年 ミニトマトの栽培ハウスの施工
- 1998年 モモ・イチジク・サクランボ・ブドウの養液栽培システムの研究開発
- 2000年 野菜の水耕栽培システムの製造トマトの栽培鉄骨ハウスの施工
- 2002年 トマトの養液土耕栽培システム製造養液システム「GT6A」開発
- 2004年 ブドウの養液土耕栽培システム製造
- 2008年 ハウスオペレータ「GTHOP」開発
- 2009年 養液システム「Gemini」開発
- 2012年 ポットファームシステム販売開始
- 2014年 統合型温室環境制御システム「テレグローリー」開発
- 2018年 灌水施肥栽培支援システム「実育秀」開発
- 2021年 実育秀3・実育秀4 開発中



生産者の苦悩を慶びに変える
実りを育む、秀でた栽培支援システム。

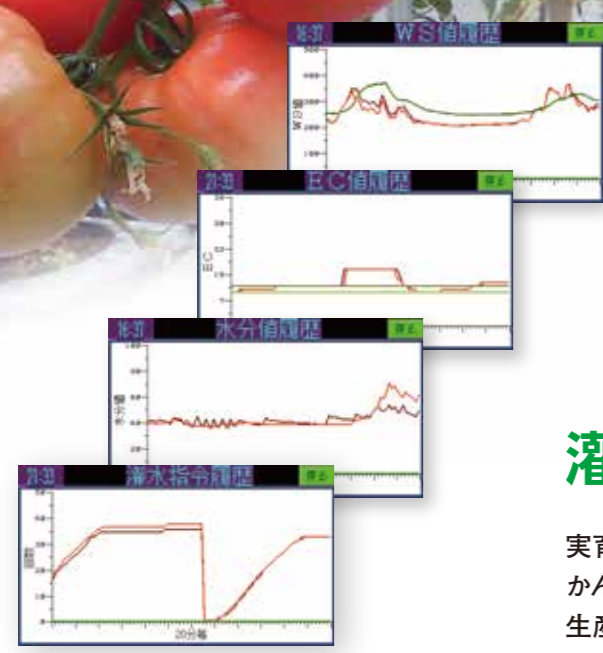
実育秀

MIKUHIDE

気候変動検知灌水施肥アルゴリズム搭載栽培支援システム



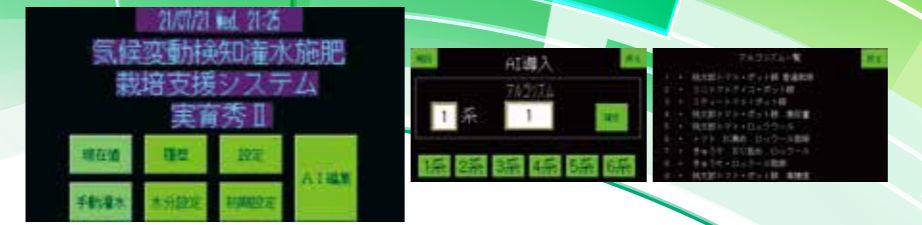
有限会社グリーンサム



センサー感知と

灌水・施肥を24時間自動制御

実育秀 (MIKUHIDE) は、気候や天候の変化をセンサーで常時感知し、かん水タイミングと施肥濃度を適切に24時間自動で調整してくれる、生産者に実りの喜びを提供するための栽培支援システムです。



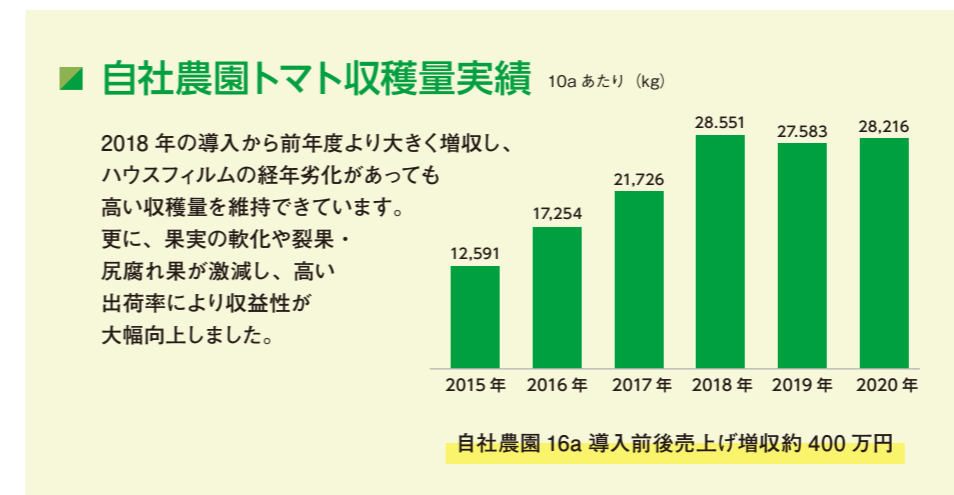
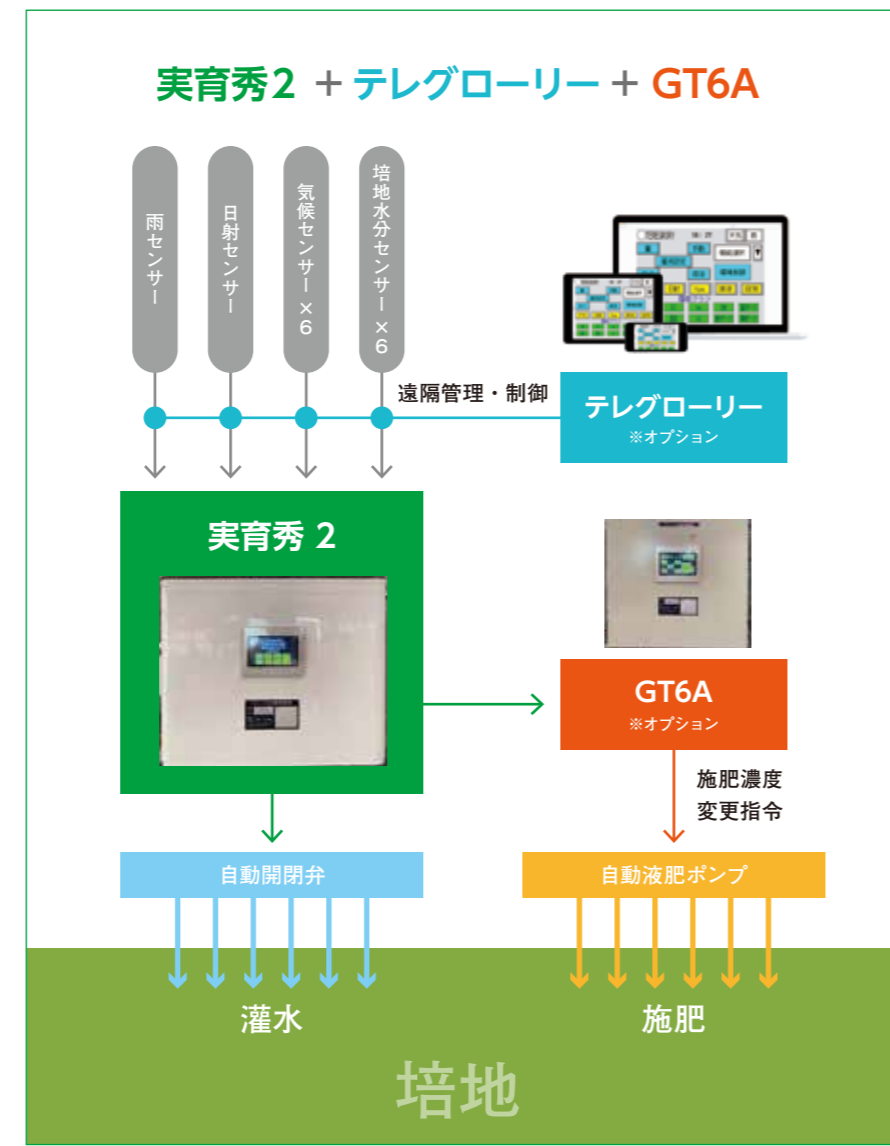
蓄積された勘所

高品質安定化と収穫量の増収

育成における水と肥料の最適値は栽培環境によって常に変化します。センサー情報と実績を元にしたアルゴリズムによって、適正な灌水と施肥を行い、根傷みや廃棄果実の増加を防ぎ、高品質の維持と増収を可能にします。



特許取得済み
特許第 6651191 号
栽培支援システム、
コントローラ及び制御方法



■ ブランドトマトにも採用

コープ岡山の定期購入で販売している「はれトマト」を、安定した品質・収穫量で栽培しています。

■ 減農薬栽培も可能に

適切な灌水施肥コントロールにより、病害虫の発生も少なくなりました。

■ 適した作物例

その他、使用実績により栽培アルゴリズムが充実していきます。

トマト	ミニトマト	きゅうり	なす	ピーマン	いちご
-----	-------	------	----	------	-----